

一般財団法人広島県集団検診協会 行動計画

(次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画)

職員が仕事と子育てを両立させ、協会として働きやすい職場環境を整備することによりすべての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1、計画期間 平成28年4月1日 ～ 平成33年3月31日

2、内容

目標1 : 育児休業を取得しやすく、職場復帰しやすい環境を整備する

対策 : 産前産後休暇や育児休業、育児休業給付金など、諸制度を社内掲示や研修により情報提供を行い周知する。

目標2 : 女性労働者が就業を継続し、活躍できるようにするための環境を整備する

対策 : 女性労働者の育成に関する管理職研修を実施する。

目標3 : 子どもを育てる職員が利用できる事業所内保育園を整備する

対策 : 平成21年から開設したメディックス保育園の利用者や運営者から、利用・運営状況をアンケートで調査し、利用規定を見直すことで利用しやすい環境を整備する。

目標4 : 年次有給休暇の取得を促進する

対策 : 毎月の各部署の有給休暇取得状況を調査し、安全衛生委員会で審議する。個別の取得状況を各部署へ配布し、計画的な取得を促す。

目標5 : 若年者に対するインターンシップ等の就業体験機会を提供する

対策 : 日程や方法などの詳細を検討する。
毎年1名以上の受入を目指す。

以上